

ごみの少ないエコな社会を目指して！ どうすれば、ごみを減らせるのか。
ごみ減量の方法を伝えようと、子どもたちがもつたない突撃リポートに出動しました！

1

雑紙回収をチェック！

もつたないその
突撃リポート

新聞・雑誌、本、段ボールはもちろん、家庭や事業所から出る「雑紙」も貴重な資源です。雑紙をまとめる習慣をつけるだけで、気持ちもスッキリ。お住まいの市町村のルールに従って、資源物ごみを正しく分別しましょう。



コシくん



[雑紙としてリサイクルできないもの]

- ・防水加工されているもの（アイスクリームのふたや容器など）
- ・プラスチックなどがくっついているもの
- ・金箔、銀箔加工している紙製品（チョコレート・ガムの包装紙など）
- ・感熱紙、写真、レシート、はがして読むハガキなど
- ・ティッシュペーパー、トイレットペーパー、細かいシュレッダー紙
- ・洗剤や線香の入ったにおいの強い紙 など

詳しくは、あおもり 雜紙

青森市内にお住まいの
千葉さんのお宅におじゃました！



【平成28年度 チャレンジ優秀校】

- ・つがる市立稻垣小学校
- ・八戸市立美保野小学校
- ・弘前市立三省小学校
- ・青森市立後潟小学校
- ・青森市立新城小学校
- ・南部町立杉沢小学校
- ・青森市立浦町小学校
- ・青森市立葛原町小学校
- ・五戸町立倉石小学校
- ・六戸町立六戸小学校
- ・階上町立大蛇小学校
- ・弘前市立百沢小学校
- ・おいらせ町立木内々小学校
- ・弘前市立朝陽小学校
- ・八戸市立柏崎小学校
- ・八戸市立小中野小学校
- ・階上町立階上小学校
- ・八戸市立南郷小学校
- ・弘前市立大和沢小学校
- ・東北町立甲地小学校

雑紙を 知ることからスタート

スタート当初、児童たちの家庭では雑紙がリサイクルできる資源であることを知らない家庭がほとんどでした。そこで夏休み

最優秀校の結果が 意識をさらに高めた

学習発表会の当日、児童、保護者、地域の方々へ最優秀賞を獲得したことを報告したところ、皆さんの喜びも大きく、児童たちの中でも万歳三唱が起ころうとした。

その後、教室の中に「リサイクルコーナー」を設けたり、給食の牛乳パックを水洗いし、開いて乾かしたり、トイレットペーパーの芯を捨てずに清掃担当の児童が全校の回収場所へ集め、廃品回収に出しています。

前の参観日に保護者の方々に周知する機会を設け、まず、どんなものが雑紙になるのかを説明すると、普段、ごみとして捨てていた雑紙がリサイクルできることに大変驚いていた様子で、全児童の家庭が雑紙回収に協力してくれました。

もつたないその
突撃リポート

小学生雑紙回収チャレンジ

つがる市立稻垣小学校全校児童152人の全世帯で
雑紙730.1kgを回収

子どもたちが頑張っています！

1

もつたないその
突撃リポート

新聞・雑誌、本、段ボールはもちろん、家庭や事業所から出る「雑紙」も貴重な資源です。雑紙をまとめる習慣をつけるだけで、気持ちもスッキリ。お住まいの市町村のルールに従って、資源物ごみを正しく分別しましょう。

